

所 属	林政部 県産材流通課 / 森林整備課		
担当(係)名	製材加工担当 / 林道担当	内線	3015 / 3196

**新** 大型合板工場の整備及び原木の安定供給体制構築の支援  
 < 長期構想推進重点政策枠事業 >

1 事業費	【財源内訳】	【主な使途】
3,895,134	国庫 3,362,515	補助金 3,894,134
(前年度 67,242)	一般財源 532,619	(合板工場整備等)

2 背景・現状

県では災害に強い森林づくりのため、新緊急間伐推進五ヶ年計画に基づき毎年相当量の間伐を実施している。しかしながら、間伐材などのB材は材価が安く、コストをかけて搬出することが経済的に不可能なため、その15%程度しか搬出利用がされずほとんどが林内に放置されている。

そこで、施業地を団地化するとともに、高性能林業機械の導入や高密度路網の整備などを組み合わせることで施業を低コスト化し、A材からB材、C・D材までを一体的に生産ができるシステムの構築に取り組んでいる。

A材：直材 B材：曲がり材、短尺材 C・D材：小径木、枝、根元材等

3 事業目的

これまで未利用であった間伐材などB材の大規模な受け皿となる合板工場を整備するとともに、併せて山側で生産されたB材を合板用原木として安定的に供給していく仕組みを作る。

4 事業概要

- ・合板メーカーのセイホクグループ現地法人、岐阜県森林組合連合会、(社)岐阜県森林施業協会の7者で構成する「森の合板協同組合」が事業主体となり、年間約10万m<sup>3</sup>の国産材を使用する合板工場の整備が、現在、平成22年度下期の稼働を目指し中津川市加子母地内において進められている。
- ・県では合板工場整備に対して、ハード面及びソフト面で支援をしていく。

(1)大型合板工場整備に向けた建設経費の一部を助成 [ 3,189,714千円 ]

(2)林業施設用地整備費 [ 684,000千円 ](通常予算分) (通常予算分)

合板工場の用地整備に対し助成

(3)新合板原木安定供給システム構築事業費 [ 1,000千円 ]

< 長期構想推進重点政策枠事業 >

素材生産量の拡大を図りながら、生産された木材を用途に応じて適正に区分し、B材を合板工場へ安定的に供給していくため、原木需給調整会議や合板原木研修会の開催等により合板原木の供給システムを構築

(款)6 農林水産業費 (項)5 林業費 (目)3 県産材流通対策費  
 (明細書事業名) 林業・木材産業構造改革事業費 木材生産流通対策費  
 林業・木材産業構造改革事業費補助金 他